

Table of Contents

この書籍について	1.1
はじめに	1.2
著者紹介	1.2.1
LispのMacro	1.3
Anaphoric Macroについて	1.3.1
おわりに	1.4

はじめに

本書の目的

この書籍の目的は、UUUM社員の技術的な取り組みをまとめて外部へ発信することです。

ライセンス

この書籍に記述されているすべてのソースコードは、MITライセンスに基づいたオープンソースソフトウェアとして提供されます。また、この書籍の文章はCreative CommonsのAttribution-NonCommercial 4.0（CC BY-NC 4.0）ライセンスに基づいて提供されます。どちらも、著作権表示がされていればある程度自由に利用できるライセンスとなっています。

はじめに

本書の目的

この書籍の目的は、UUUM社員の技術的な取り組みをまとめて外部へ発信することです。

著者紹介

takeokunn

Lisper

- Twitter: <https://twitter.com/takeokunn>
- GitHub: <https://github.com/takeokunn>

LispのMacroについて

この書籍がLispを学ぶ上で助けになれば幸いです。

Anaphoric Macroについて

- [magnars/dash.el](https://github.com/magnars/dash.el)

```
(-map (lambda (n) (* n n)) '(1 2 3 4)) ;; normal version  
  
(--map (* it it) '(1 2 3 4)) ;; anaphoric version
```

おわりに

この書籍がJavaScriptを学ぶ上で助けになれば幸いです。